

平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社エボラブルアジア  
代表者名 代表取締役社長 吉村英毅  
(コード番号：6191 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役 C F O 柴田裕亮  
(TEL. 03-3455-0836)

### 中間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 3 月 31 日に開示した平成 28 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成 28 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想数値の修正

(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	1,624	230	204	121	25 円 68 銭
今 回 修 正 予 想 ( B )	1,741	292	266	159	33 円 84 銭
増 減 額 ( B - A )	117	62	62	39	
増 減 率 ( % )	7.2	26.8	30.6	31.9	
( ぐ 参 考 ) 前 期 第 2 四 半 期 連 結 実 績 (平成 27 年 9 月期第 2 四半期)	1,097	80	75	35	7 円 68 銭

#### 2. 修正の理由

平成 28 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、オンライン旅行事業、IT オフショア開発事業の双方において、当初の想定よりも好調に推移しました。

オンライン旅行事業においては、業界環境が引き続き好調であったことに加え、特に、BtoC サービスにおいて、新規顧客獲得のために SEM 強化、リピーター増加施策のために UI の改善等を実施したことが寄与し、利用者が順調に増加しました。その結果、売上高 1,189 百万円(前回発表予想 1,053 百万円)となる見込みです。

また、IT オフショア開発事業においては、当初の想定よりも、エンジニアの人員数の増加と開発の効率化に伴う人月単価の上昇が売上の増加に寄与しました。その結果、売上高 609 百万円(前回発表予想 568 百万円)となる見込みです。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、平成 28 年 9 月期通期の業績予想につきましては、現時点では前回発表数値を据え置いております。今後の市場動向などを踏まえ、変動が生じた場合、速やかにお知らせをいたします。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は今後のさまざまな要因によって、予想数値とは異なる場合があります。

以 上